



府中こども園 ほほえみだより

NO. 4

令和5年7月20日

朝、畑のキュウリを見に行くことが日課になっています。88人が1本ずつ食べられる程たくさん実り、キュウリのにおいや味を十分に堪能している子どもたちです。

## プールが始まったよ

子どもたちが楽しみにしていたプール遊びが始まりました。プールの中にゆっくりと座ってみると「キャー」と笑いながら声を出す子どもたち。玩具で遊んだりワニ歩きや水の掛け合いをしたり、先生や友達と一緒に遊ぶことを楽しんでいます。



気持ちいい!



(ブロックが)ぴったんこ!



キャー!

先生に負けないぞ!



# 七夕会

次どうなるんだろう



一年に一度会える日を作ろう



七夕会では、職員が寸劇をしました。織り姫と彦星が出てくると、笑っている子やびっくりして泣き出す子がいました。劇の展開がどうなるのか見逃さないよう、子どもたちの視線は釘付け。織り姫と彦星が天の川を渡って会えると、自然と拍手が沸き起こりました。短冊に書いた子どもたち(お家の人)の願いが叶うといいですね。

## いきいきふれあいサロンの人との交流

色テープでかわいくしよう?

オカリナ演奏



七夕飾り作り



願い事は何かな?

ミナモダンス



府中地区まちづくりセンターで、いきいきふれあいサロンの人と一緒にオカリナ演奏を聴いたり、七夕飾りを作ったりしました。始めは緊張していましたが、のりをつける時や顔を描く時に褒められると、どんどん表情がほぐれ、お礼としてミナモダンスを見ていただいた時には一緒に作っていた人に手を振っている姿がありました。プレゼントを渡した時にすごく喜んでもらえ、子どもたちは人とかかわる温かさを感じられた時間でした。